

■ てんらん 天覧試合で勇名をとどろかす

児玉 高慶

こだま たかよし

出身地 鹿角市

1888年（明治21年）～1929年（昭和4年）

ようじ 幼時より武道を学ぶ。じゅうどう 柔道、けんどう 剣道に秀で、ひい 武道の
ふきゅう 普及に尽くす。じゅうどう 柔道5段、けんどう 剣道4級上。大正14
年宮中で行われたせつしやう 摂政宮殿下のでんか 御前試合に出場、
やまおかてつしゅう 山岡鉄舟のにしくほこうどう 高弟、西久保弘道らと試合、勇名をは
せる。



年譜

- 1888年 かつの 鹿角市に生まれる
- 1900年 ひらもとじんじょう 平元尋常小学校卒業。
- 1903年 上京。町道場で武道を修行、しゅぎやう のち帰郷。ききやう
- 1906年 こうどうかん 講道館（柔道）とゆうしんかん 有信館本部（剣道）に入門。
- 1916年 しばひら 柴平村村議員に初当選。
- 1925年 ごぜん 宮内御前試合でにしくほこうどう 西久保弘道を破り、有名になる。
- 1927年 ぶとくかい 大日本武徳会秋田県支部常任議員。
大日本武徳会よりじゅうどう 柔道教士候補者の通知を受ける。こうほしゃ
- 1929年 ぶとくかい 大日本武徳会よりけんどう 剣道教士候補者の通知を受ける。こうほしゃ
かつの 鹿角市で没。41歳。ぼつ さい